

# 静岡市立静岡病院 心臓血管外科修練プログラム

## はじめに

心臓血管外科専門医取得には、外科専門研修を外科専門研修プログラムに所属して開始する必要があります。

心臓血管外科修練は、基本的に外科専門研修プログラム終了後、心臓血管外科修練プログラムに属して3年以上の修練を行うことになっています。

外科専門研修プログラムと心臓血管外科修練プログラムが共通している施設群に属している場合、並行研修が可能となり、外科専門研修とそれぞれ2年、1年重複させることができます。症例数の多い施設群に属していれば、並行研修の利点はありますが、修練開始後8年目までに心臓血管外科専門医試験に合格する必要があるため、個々の事情によって選択されます。

当院は外科専門研修プログラムと心臓血管外科修練プログラムの両方の基幹施設となっています。

## これまでの専門医修練の実績

静岡市立静岡病院では、院内でこれまで多くの専門医、修練指導医を育成してきました。2004年心臓血管外科専門医開始時に3名が認定され、その後10名が当院で専門医を新規に取得しました。修練指導医も通算6名取得しています。

今年度専門医試験受験予定2名、修練中3名となっています。

## 静岡県医学修学研修資金利用者への対応・実績

静岡県医学修学研修資金利用者は、これまで4名を受け入れてきました。1名は修練を終了し、現在医師少数区域の勤務2年目となります。もう1名は今年から医師少数区域での勤務が開始となりました。当院修練中に心臓血管外科専門医に加えて、大動脈瘤ステントグラフト指導医、TAVI指導医を取得できるように配慮しています。指導医の取得により、医師少数区域勤務中も当院の手術に参加することで心臓血管外科専門医の更新が可能となります。また、これまでは心臓血管外科専門医取得後1回目の更新までは、心臓血管外科修練基幹、関連施設での経験しかカウントできませんでしたが、上記の指導医資格を取得し、県内の医師少数区域の病院と連携することで専門医更新が可能となりました。

## 静岡県キャリア形成プログラムへの対応

今後開始される静岡県キャリア形成プログラムでは、通算4年間の医師少数区域での義務年限が設定されていますが、専門医取得後に4年間の医師少数区域での勤務先を探すのは困難な状況です。当院プログラムでは、今後医師少数区域の病院と連携することにより、外科専門研修中に2年間、心臓血管外科修練中1-2年、もしくは心臓血管外科専門医取得後1-2年、医師少数区域で勤務、修練することにより、義務年限をクリア出来るように計画しています。さらに専門医取得後1回目の更新までは当院が責任をもって修練できるように配慮します。

## その他留意事項について

外科専門研修プログラムは臨床研修終了後に開始しますが、当院の外科専門研修プログラムを希望していても、当院の臨床研修医採用試験やマッチングにおいて優遇されることはありませんので注意してください。

また心臓血管外科修練プログラムの定数は毎年2名までとしています。前年度に欠員がある場合は、3名まで採用する場合があります。採用は先着順となります。